

令和6年3月定例会

# 産業建設委員会 会議録

2月27日(火)

防府市議会

○日 時 令和6年2月27日（火） 午前11時45分

○場 所 議会棟3階・第4委員会室

○付議事件

- (1) 議案第 8号 令和5年度防府市水道事業会計補正予算（第1号）  
議案第 9号 令和5年度防府市工業用水道事業会計補正予算（第1号）  
議案第10号 令和5年度防府市公共下水道事業会計補正予算（第2号）
- (2) 議案第 2号 令和5年度防府市競輪事業特別会計補正予算（第2号）
- (3) 議案第 4号 令和5年度防府市青果市場事業特別会計補正予算（第2号）
- 

○出席委員（7名）

産業建設委員長	安 村 政 治
産業建設副委員長	村 木 正 弘
産業建設委員	宇多村 史 朗
〃	森 重 豊
〃	山 田 耕 治
〃	吉 村 祐太郎
〃	和 田 敏 明

---

○欠席委員（なし）

---

○委員外議員（なし）

---

○説明のため出席した者

産業振興部長	藤 井 一 郎
産業振興部次長	岡 田 元 子
産業振興部参事	工 藤 康 彦（競輪局長）
農林水産振興課長	大 濱 歩
上下水道事業管理者	河 内 政 昭（上下水道局長）
上下水道局次長	野 村 利 明
財務課長	伊 藤 浩 二
財務課主幹	徳 本 修
水道課長	原 田 康 晴

---

**○出席書記**

青 木 謙 吾

---

午前 11 時 45 分 開会

○安村委員長 それではお疲れさまです。ただいまから産業建設委員会を開催いたします。

本日、執行部については、岡本上下水道局総務課長から、欠席の届出がございましたので、御報告を申し上げます。

さきの本会議におきまして、当委員会の付託となりました案件について審査を行いますので、よろしく願いいたします。

---

議案第 8 号 令和 5 年度防府市水道事業会計補正予算（第 1 号）

議案第 9 号 令和 5 年度防府市工業用水道事業会計補正予算（第 1 号）

議案第 10 号 令和 5 年度防府市公共下水道事業会計補正予算（第 2 号）

○安村委員長 初めに、議案第 8 号令和 5 年度防府市水道事業会計補正予算（第 1 号）、議案第 9 号令和 5 年度防府市工業用水道事業会計補正予算（第 1 号）、及び議案第 10 号令和 5 年度防府市公共下水道事業会計補正予算（第 2 号）の 3 議案を一括議題といたします。

執行部の補足説明を求めます。

○野村上下水道局次長 上下水道局でございます。議案第 8 号令和 5 年度防府市水道事業会計補正予算、議案第 9 号令和 5 年度防府市工業用水道事業会計補正予算、及び議案第 10 号令和 5 年度防府市公共下水道事業会計補正予算の 3 議案につきまして、補正予算書により一括して御説明させていただきます。

このたびの補正につきましては、収入及び支出とも決算見込みにより補正するものでございます。まず、水道事業会計から御説明いたします。

予算書の 1 ページをお願いいたします。

初めに補正予算第 2 条では、予算第 2 条に定めた業務の予定量につきまして、第 4 号の建設改良事業費を減額するものでございます。

次に補正予算第 3 条では、予算第 3 条に定めた収益的収入及び支出の予定額を補正するものでございます。

次に補正予算第 4 条では、予算第 4 条に定めた資本的収入及び支出の予定額と、収支不

足額の補填財源について補正するものでございます。

2 ページをお願いいたします。

補正予算第5条、予算第6条に定めた企業債につきまして、起債の限度額を減額するものでございます。

3 ページの令和5年度防府市水道事業会計補正予算実施計画をお願いいたします。

主な補正項目について御説明いたします。まず、収益的収入及び支出の収入でございますが、水道事業収益に129万4,000円の減額を計上しております。内容といたしましては、2項営業外収益2目他会計営補助金の減を見込んでおります。

4 ページをお願いいたします。

支出につきましては、水道事業費用の全体では1億4,130万4,000円の減額を計上しております。内訳といたしましては、1項営業費用として8,790万6,000円の減を、2項営業外費用として5,339万8,000円の減を見込んでおります。

5 ページをお願いいたします。

資本的収入及び支出の収入でございますが、資本的収入に7,082万6,000円の減額を計上しております。内訳といたしましては、1項1目の企業債として490万円の減を、2項補助金1目国庫補助金として380万6,000円の増を、3項1目工事負担金として6,480万円の減を、4項出資金1目他会計出資金として493万2,000円の減を見込んでおります。

6 ページをお願いいたします。

資本的支出の全体では4,482万2,000円の減額を計上しております。内訳といたしましては、1項建設改良費2目施設改良費として3,054万9,000円の減を、2項営業設備費1目固定資産購入費として281万7,000円の減を、3項1目企業債償還金として1,496万6,000円の減を、5項1目国庫補助金返還金として351万円の増を見込んでおります。

表の一番下の国庫補助金の返還金につきましては、事業収入全体に対する補助金等の割合が5%以下の場合に必要な消費税の仕組みにより、国庫補助金のうち消費税相当分の返還が生じたものでございます。

以下、7ページに令和5年度の予定キャッシュフローを計算書、8ページに予定損益計算書、10、11ページに予定貸借対照表をお示ししておりますが、いずれも決算見込みにより所要の金額に改めようとするものでございます。

8 ページの予定損益計算書をお願いいたします。

下から4行目の当年度純利益につきましては、1億9,408万円を見込んでおります。次に、工業用水道事業会計について御説明いたします。

13ページをお願いいたします。

補正予算第2条では、予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を補正するものでございます。

14ページの工業用水道事業会計補正予算実施計画をお願いいたします。

収益的収入及び支出でございますが、工業用水道事業費用の全体では457万9,000円の減額を計上しております。内訳といたしましては、1項営業費用1目原水及び浄水費として577万8,000円の減を、同項5目資産減耗費として96万7,000円の増を、2項営業外費用1目消費税及び地方消費税として23万2,000円の増を見込んでおります。

15ページから19ページには財務諸表をお示ししております。

16ページの予定損益計算書をお願いいたします。

下から3行目の当年度純利益につきましては、873万7,000円を見込んでおります。

次に、公共用下水道事業会計について御説明いたします。

21ページをお願いいたします。

補正予算第2条では、予算第2条に定めた業務予定量のうち、第4号の建設改良事業費を減額するものでございます。

次に、補正予算第3条では、予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を補正するものでございます。

補正予算第4条では、資本的収入及び支出の予定額と収支不足額の補填財源について補正するものでございます。

22ページをお願いいたします。

補正予算第5条では、予算第6条に定めた企業債につきまして、起債の限度額を減額するものでございます。

23ページの公共下水道事業会計補正予算実施計画をお願いいたします。

収益的収入につきましては、公共下水道事業収益の全体では2,246万円の減額を計上しております。内訳といたしましては、1項営業収益2目他会計負担金として659万8,000円の減を、2項営業外収益は合計で1,586万2,000円の減を見込んでおります。

24ページをお願いいたします。

収益的収支につきましては、公共下水道費用の全体では158万2,000円の増額を計上しております。内訳といたしましては、1項営業外費用として66万9,000円の増を、2項営業外費用として91万3,000円の増を見込んでおります。

表の真ん中あたりに、営業費用の3目処理場費の委託料3,072万7,000円の増額につきましては、防府浄化センター等包括的維持管理業務委託が令和5年度をもちまして、5年間の委託期間が満了となりますので、これまでの電気代の高騰による費用の増加について委託料を増額するものでございます。

25ページをお願いいたします。

資本的収入及び支出の収入でございますが、資本的収入の全体では1億7,847万5,000円の減額を計上しております。内訳といたしましては、1項1目企業債として1億4,351万円の減を、2項補助金、国庫補助金として3,496万5,000円の減を見込んでおります。

26ページをお願いいたします。

資本的支出の全体では1億3,076万1,000円の減額を計上しております。内容といたしましては、1項建設改良費1目環境施設整備費の減を見込んでおります。

27ページから31ページには、財務諸表をお示ししております。

28ページの予定損益計算書をお願いいたします。

下から3行目の当年度純損失につきまして、1,307万3,000円を見込んでおります。このたびの3月補正におきましては純損失としておりますが、最終的な決算においては令和5年度は黒字になると見込んでおります。

以上で、水道事業会計補正予算及び公共下水道事業会計補正予算、工業用水道事業会計補正予算についての補足説明を終わります。御審議のほど、よろしくをお願いいたします。

○安村委員長 執行部の補足説明に対し、一括して質疑を求めます。ありませんか。よろしいですか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○安村委員長 ないようですので、議員間討議を行います。どなたかございますでしょうか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○安村委員長 いいですか。ないようですので、討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○安村委員長 討論を終結して、お諮りいたします。本件については、原案のとおり承認することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○安村委員長 異議ないものと認めます。よって、議案第8号、議案第9号及び議案第10号の3議案については、全員一致で原案のとおり承認されました。

ここで、上下水道局は退席されて結構です。お疲れさまでした。

---

議案第 2号 令和5年度防府市競輪事業特別会計補正予算（第2号）

○安村委員長 次に、議案第2号令和5年度防府市競輪事業特別会計補正予算（第2号）を議題といたします。

執行部の補足説明を求めます。

○岡田産業振興部次長 産業振興部でございます。議案第2号競輪局所管の令和5年度防府市競輪事業特別会計補正予算（第2号）について説明申し上げます。

補正予算書の4ページをお願いいたします。

最初に、繰越明許費の補正でございます。競輪場施設整備事業植生工事につきましては、事業関係者との調整に不測の日数を要したため、翌年度へ予算を繰り越すものでございます。

次に、歳入についてです。

6ページ、7ページをお願いいたします。

上段の1目雑入につきましては、払い戻し金の10円未満の多数切捨金が多く見込まれることから、雑入の増額補正予算として1,500万円を計上するものでございます。

2段目の1目競輪場施設整備基金繰入金、及び4段目の1目競輪事業債につきましては、競輪場施設整備事業の今年度の決算見込みに伴い、それぞれ減額するものでございます。

3段目の1目繰越金につきましては、令和4年度決算に基づき、前年度繰越金の増額を計上いたしております。

続きまして、歳出につきましては8ページ、9ページをお願いいたします。

上段の1目管理費につきましては、職員給与費の決算見込みに伴う減額を計上するものでございます。また、同じく管理費の一般会計繰出金につきましては、前年度繰越金が当初予算より増額となっていることから、3億円の増額を計上いたしております。同じく管理費の施設整備工事費につきましては、本年度の決算見込みに伴い、11億700万円の減額を計上いたしております。

上段の2目競輪場施設整備基金費につきましては、今後の競輪場の施設整備のために、防府競輪場施設整備基金への積立金2億4,000万円の増額補正を計上するものでございます。

次に、中段の2目開催費の減額につきましては、インターネットによる車券発売に係る発売委託料率が下がるなどしたため、場間場外発売委託料の減額を計上するものでございます。

最後に、下段の1目予備費でございます。今回の補正に伴う収支差を予備費で調整しているものでございます。

競輪局所管の補正につきましては、以上でございます。御審議のほど、よろしく願いいたします。

○安村委員長 執行部の補足説明に対し、質疑を求めます。ありませんか。

○和田委員 なければ一つ。よくあるんですけど、今日もほかのところで言ったんですけど、繰越明許費なんですけど、事業者等不測の日数を要するということが大体出てくるんですが、内容についてはどういった内容なんでしょうか。

○工藤産業振興部参事 お答えいたします。

この工事は、バンクの中の芝の張り替えでございますが、御存じのとおり今メインスタンドの工事をやっております。それから、バンクの中の審判判定施設設置工事というのを、いわゆるセンターポールという真ん中にポールが立ってまして、そこからカメラでレース映像を撮る、その建て替えの工事がございました。

その辺の工事範囲が交錯しているような状況がありまして、その辺の工事の調整がなかなかつかなくて、思いのほか日数を要しまして繰り越しということになりました。

○和田委員 分かりました。いいですよ。

○山田委員 すみません。1点。私も1点ほど、今、高架下の場外の販売所の状況を教えてもらいたいんですが、人数推移が年度によってどのように変化しているのかというのを、増えているのか減っているのか教えてください。

○工藤産業振興部参事 お答えいたします。

駅前サービスセンターにつきましては、今、競輪場の本場を閉めている関係で、本場の場外発売は行ってはおるんですけど、お客さんが来られるには若干駐車場も狭かったりという事情もありまして、今、駅前サービスセンターのほうにお客さんがかなり流れていらっしゃいます。

確かに増えて交通の混雑とかも懸念されるところではありますが、その辺は交通誘導員とか、警備員を立たせて、そういったことがないように十分配慮をしているところでございます。この後に、またメインスタンドが出来上がった暁には、そのお客さんを、また本場のほうに戻すべく、いろんな策を取っていきたいと思っております。

○山田委員 夕刻通ると、やっぱりあそこが誘導員さんがいらっしゃって、そうは言って

も高齢者も含めて、ファンの方があそこ結構行かれると思うんですよね。あそこの整備自体も今後は本当にどうせんにゃいけんのかっていうのも、ちょっと考えたほうがいいのかなとは思いますが、高架下の、要は借りるお金自体がどれくらいなんかも含めて、あの近辺の駐車場を利用するとか、屋根がついちよるんで雨の日なんかはいいとは思いますが、ちょっと混雑するのが気になっただけで、本場のほうを整備する中で、行く行くはちょっと考えていただきたいということも要望させていただきますので、よろしくお願いたします。

○安村委員長 要望でいいですか。

○山田委員 はい。

○和田委員 すみません。先ほどの繰越明許費なんですけど、ちょっと内容を聞いてみるとどちらかというと、この理由だと市と事業関係者との調整がうまくいかなかったように見えてしまうんですが、今のだと事業者間の中での調整がうまくいかずに、工事の遅れが生じた。できるできないはともかく、ちょっとその辺の書き方というか、そういったところをちょっと調整していただきますことを要望して終わります。

以上です。

○安村委員長 ほかにございませんか。メインスタンドができるのはいつやったかいね。

○工藤産業振興部参事 今年の10月、6年度の下期からの開催を予定しております。

それから1点、よろしいでしょうか。

○安村委員長 はい、どうぞ。

○工藤産業振興部参事 先ほど山田委員から質問いただきました、駅前サービスセンターのところについては、駐車場が少ないというところもございまして、今年度の記念競輪、11月に開催されましたけど、そのときにイベントをやりました、それであえてイオンさんの駐車場をお借りして、そこにお客さんを誘導する。ここが競輪の駅前サービスセンターのお客さんの駐車場として利用できますよというところをアピールするがために、あそこへお客さんを誘導するというのも試みました。事あるごとにお客さんをそこへ誘導して、1時間以内でしたら無料で出られますよということをしつかり今後もPRしていきたいと思っております。

○安村委員長 よろしいですか。ないですか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○安村委員長 ないようですので、議員間討議を行います。どなたかないですか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○安村委員長 ないようですので、討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○安村委員長 討論を終結して、お諮りいたします。本案については、原案のとおり承認することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○安村委員長 異議ないものと認めます。よって、議案第2号については、全員一致で原案のとおり承認されました。

---

#### 議案第 4号 令和5年度防府市青果市場事業特別会計補正予算（第2号）

○安村委員長 次に、議案第4号令和5年度防府市青果市場事業特別会計補正予算（第2号）を議題といたします。

執行部の補足説明を求めます。

○岡田産業振興部次長 産業振興部でございます。議案第4号農林水産振興課所管の令和5年度防府市青果市場事業特別会計補正予算（第2号）について御説明申し上げます。

補正予算書は、歳出の48、49ページをお願いいたします。今回の補正につきましては、歳出、1目青果市場費で職員給与費の減額補正を計上し、歳入におきまして同額を一般会計からの繰入金で調整するものでございます。

以上でございます。よろしく御審議のほどお願いいたします。

○安村委員長 執行部の補足説明に対し、質疑を求めます。

○山田委員 以前も一般質問させていただきましたが、あそこの福利厚生のところのトイレ状況を教えていただきたいのと、あと今後の計画の中でいろいろ考えていらっしゃると思います。もともとあそこが国の補助というところで建てたものなので、なかなか条例も含めて難しいとは思いますが、今後、私はトラックステーションにすべきじゃないかという提案をさせていただきましたが、今後の計画の中でそのような話があるのかないのかというのも含めて、ちょっと教えてもらいたいと思います。

○大濱農林水産振興課長 青果市場のトイレにつきましては、建物の側と外のほうに2か所あるということで、衛生状況について議員から御指摘はあったんですけども、早急に対応する必要があるということもありますので、できる限り職員等の力を利用して、衛生面を保たれるように今しているところです。それ以降、新年度予算におきましても、そちらのトイレの改修費の予算化をしております。

それとトラックステーションといいますか、敷地の使い方につきましてはいろいろ関係機関と県にもいろいろ照会したりして、在り方というのを今検討しているところでして、ほかの機関とか、ほかの施設との連携も視野に入れながら進めていきたいと考えていま

す。

○山田委員 分かりました。ありがとうございます。以上です。

○宇多村委員 今、御回答があったので私いいんですけど、この青果市場の取り扱い量そのものが、かなり減っているんじゃないかと思うんですね。今後のいわゆる展開いかなものかという質問をしようと思ったんですが、今同じ質問をされましたので、今後検討していくということで。

○安村委員長 いいですか。ほかにございませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○安村委員長 ないようですので、議員間討議を行います。どなたかございますでしょうか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○安村委員長 ないようですので、討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○安村委員長 討論を終結して、お諮りいたします。本案については、原案のとおり承認することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○安村委員長 異議ないものと認めます。よって、議案第4号については、全員一致で原案のとおり承認されました。

以上をもちまして、当委員会に付託となりました案件についての審査を終了し、産業建設委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午後 0時11分 閉会

---

防府市議会委員会条例第30条第1項の規定により署名する。

令和6年2月27日

防府市議会産業建設委員長 安村 政治